



各位

2021年8月20日

## 愛媛銀行

### 独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行する 「サステナビリティボンド」に投資します！

当行(頭取 西川義教)は、このたび、独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行するサステナビリティボンド(以下「本債券」)への投資を決定しました。

「サステナビリティボンド」とは、調達資金の用途が、①環境改善効果があること(グリーン性)及び、②社会的課題の解決に資するものであること(ソーシャル性)の双方を有する債券です。

本債券は、複数の国際基準<sup>※1</sup>に適合している旨、国際的な第三者評価機関である DNV GL<sup>※2</sup>による検証を受け、厳格な国際基準を設ける Climate Bonds Initiative (CBI: 低炭素経済に向けた大規模投資を促進する国際 NGO)からのプログラム認証(一度の認証で継続的な債券発行が可能となる制度)を取得しております。

また、本債券の発行により調達した資金は、環境負荷の低減や地域の生活に必要な交通インフラの整備等に充当され、国連の持続可能な開発目標(SDGs)の達成にも貢献するものです。

当行は、社会的課題や環境問題の解決に繋がる事業、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく、社会的使命・役割を果たして参ります。

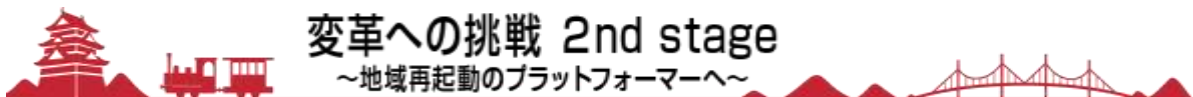
#### <本債券の概要>

銘柄	第149回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券 (CBI 認証付きサステナビリティボンド)
年限	20年
発行総額	100億円
利率	0.429%

※1 気候ボンド標準 3.0 版、低炭素交通基準(CBI)、グリーンボンド原則・ソーシャルボンド原則・サステナビリティボンドガイドライン(2021年国際資本市場協会 ICMA)等

※2 1864年に設立されたノルウェー・オスロに本部を置く第三者評価機関

以上



【お問い合わせ先】 愛媛銀行 企画広報部 TEL 089(933)1111

